

教科内容学的研究の動向と 教員養成カリキュラムを考える

講師：三石 初雄

帝京大学大学院教職研究科長・教授

東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター客員教授

日時：2018年10月3日（水） 14：30-16：00

場所：東京学芸大学 南講義棟 S 203

教員養成カリキュラム開発研究センターでは、国内外の教師教育に関するシンポジウムやワークショップを開催してまいりました。今回は、教科内容学的研究の動向と各大学における取組み状況を概観するとともに、「得意領域」を持った教師教育のあり方を検討します。

近年、学校教育に関わる制度改革が進む中で、教員養成カリキュラムに関しても、教職課程コアカリキュラムとともに教科内容(構成)学関連科目等の検討が進められています。三石初雄先生の報告と質疑応答を通して、今後期待されている大学－大学院を基盤とする「高度実践型」の教師教育の姿を探る機会になればと思います。ふるってご参加ください。

お問い合わせ先：

東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター 真山茂樹

curric@u-gakugei.ac.jp

無料・事前申込不要